

帯広圏デジタル化推進構想のイメージと今後の議論の進め方について（案）

	ローカルハブ	ウェルビーイング
構想での記載イメージ	中長期的に実現したい、圏域の将来像として目指す姿を、プロジェクト的に記載（実現が難しそうなものも記載の可能性あり）	それぞれの自治体で、短期的に（5年程度）、実現可能性が高いと見込まれる取り組みを、ある程度具体的に記載。 （加えて、長期的な取り組みもあれば記載）
参考例	帯広市まち・ひと・しごと創生総合戦略の「価値共創プロジェクト」	焼津市 DX 推進計画の「将来に向けた取り組み」
検討の進め方	アドバイザリーボード（AB）で重点的に議論し、それを各自治体の中で、どの程度まで構想へ記載できるか検討	各自治体の事務方で検討を進め、ある程度まとめた「たたき台」をアドバイザリーボードに提示して、意見をいただき、構想に反映

スケジュール

5/26（済）	市議会総務委員会に骨子を報告	
6/8	第2回 AB で議論	左記会議後、事務方で協議・アイデア出し
	各市町に議事の内容を展開	各市町に持ち帰って検討
7月中旬	第3回 AB で議論	左記会議後、事務方で検討
	各町へ展開、検討	たたき台を作成
8月頃		第4回 AB でたたき台を提示、意見聴取（ローカルハブとの連携について議論）
	素案を作成	
10月頃	第5回 AB で素案について議論 （第4回でできなければ LH と WB の連携についてここで議論）	
	原案を作成	
10月頃	原案を推進協議会で確認	
11月	市議会総務委員会に原案を報告	
12月	パブリックコメント（約1か月間）	
1月	第6回 AB で最終確認	
2月	市議会総務委員会に案報告	
3月	帯広圏デジタル化推進協議会で決定	

IV 価値共創プロジェクト

(参考) 第1期帯広市まち・ひと・しごと創生総合戦略(抜粋)
～ローカルハブのプロジェクトの記載の参考例～

H28.2策定
期間 H27～H31

総合戦略を効果的に推進するため、域内外の住民や事業者、関係機関・団体などと幅広く連携しながら、複数の分野にまたがる横断的な取り組みを進め、地域の持続的発展につながる新たな価値を創り出すことを目指す「価値共創プロジェクト」に取り組みます。

◇プロジェクト1 フードバレーとかち輸出戦略拠点の形成

T P Pの大筋合意を踏まえ、基幹産業の農業が力強く成長し続けるには、コスト削減や品質向上を図り、国内の市場ニーズに高い水準で応えるとともに、アジアをはじめ海外市場への輸出拡大に取り組むことが必要です。高速道路の早期建設や規制緩和などを促しつつ、GAP・HACCP など国際規格の導入やと畜場の整備を支援するほか、物流・備蓄機能の整備などについて検討を進め、十勝はもとより、東北道全体の輸出戦略拠点の形成に取り組みます。

【関連項目例:地域資源を活かした産業振興、地域産業の競争力強化】



長いも選果場

◇プロジェクト2 日本トップクラスの「食」のブランドづくり

十勝の食産業は、GAP・HACCP に基づく工程管理や機能性素材の研究開発など、安全で健康な食品づくりに取り組んでいます。こうした蓄積を活かし、産学官金の連携のもと、東京オリンピック・パラリンピックに向けて、アスリートや世界のV I Pなどの層をターゲットに、世界の注目が高まる日本の中で最高水準の食のブランドづくりを進め、さらなる販路拡大を図ります。

【関連項目例:地域資源を活かした産業振興、地域産業の競争力強化】



十勝産食材を活用したレシピ

第3章 将来に向けた取り組み

健康・医療・福祉



▶2025年度までに取り組む内容

介護保険や福祉関係の申請・届出を電子化し、利便性の高いサービスを提供します。
健康に関する情報をデータ化し、デジタルツールを活用した市民の健康増進を図ります。

▶具体的な取り組み

- ・健康相談カルテのデジタル化(健康福祉部)
- ・介護・福祉系の手続きの電子申請への対応(健康福祉部)
- ・保険証としてのマイナンバーカードの利用(健康福祉部、市立総合病院)
- ・デジタルツールを活用した市民の健康増進(健康マイレージ等)(健康福祉部)

▶長期的な取り組み(～2030年度)

- ・介護・福祉系の全申請の電子化(健康福祉部)
- ・データ化された健康情報による新たな市民サービスの実施(健康福祉部)

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	～2030年度
健康相談カルテのデジタル化	移行準備	移行作業	データ活用		
介護・福祉系の手続きの電子化	帯広圏の構想では年次の貼り付けは行わない予定				
保険証としてのマイナンバーカード利用					
デジタルツールを活用した市民の健康増進			導入検討	事業設計・構築	

2つの戦略と分野の関連性のイメージ

ローカルハブ

中長期的な取り組みを中心に
プロジェクト的に掲載

今回の議論の対象
帯広圏として取り組もうる事項や
プロジェクト化する場合の掛け合わせ etc...

プロジェクト

プロジェクト

食・農業

観光

公共交通・
モビリティ

脱炭素・
エネルギー etc...

教育・人材育成

ヘルスケア

子育て・福祉

行政手続

ウェルビーイング

5年程度内に実現できそうな
取り組みを中心に掲載

時系列（5年程度）

それ以降